

## 会 議 録

会 議 名 称	平成 27 年度第 1 回男女共同参画推進区民会議	
開 催 日 時	平成 27 年 7 月 30 日（木） 午後 5 時 30 分～午後 7 時 30 分	
会 場	大田区役所 HK-201 会議室	
出 席 委 員	13 名	
出席委員	選 出	役 職
萩原 なつ子	学識経験委員	立教大学社会学部社会学科教授 21 世紀社会デザイン研究科教授
大森 昭彦	大田区議会総務財政委員会	総務財政委員会委員長
小山 君子	大田区自治会連合会	大田区自治会連合会副会長 蒲田東地区自治会連合会会長
高見 淑恵	民生委員児童委員協議会	新井宿地区 民生委員児童委員協議会会長
寺田 篤子	商店街連合会	大田区商店街連合会女性部副部長
関 雅雄	工業連合会	大田区工業連合会副会長
本間 新一	東京労働局大森公共職業安定所	大森公共職業安定所雇用開発部長
原田 由季子	東京商工会議所大田支部	藤東造園建設株式会社代表取締役
伴 歩	中学校PTA連合協議会	大田区立中学校PTA連合協議会会長
小泉 顕宏	東京人権擁護委員協議会	東京人権擁護委員協議会 大田地区人権擁護委員会代表
加藤 芳夫	公募委員	
上森 雅世	公募委員	
西川 有理子	公募委員	
飯島 園美	公募委員	
欠席委員	選 出	役 職
大森 昭彦	大田区議会総務財政委員会	総務財政委員会委員長

事務局	<p>総務部長  人権・男女平等推進課長  男女平等推進担当係長  人権・同和対策推進担当係長  男女平等推進担当主事</p>
配布資料	<p>(資料1) 第10期大田区男女共同参画推進区民会議委員名簿  (資料2) 大田区男女共同参画推進区民会議設置要綱  (資料3) 「第7期男女共同参画推進プラン」体系(案)  (冊子) 第6期男女共同参画推進プラン  (冊子) 大田区配偶者暴力の防止及び被害者保護等のための計画  (冊子) 第9期大田区男女平等推進区民会議委員活動報告書  (冊子) 男女共同参画に関する意識調査報告書  (資料) 内閣府「ひとりひとりが幸せな社会のために」  (資料) おおた区報人権特集号(平成27年6月25日号)</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 部長あいさつ</li> <li>3 委嘱状交付及び委員紹介</li> <li>4 役員の選任</li> <li>5 男女共同参画推進区民会議について</li> <li>6 男女共同参画について</li> <li>7 第7期男女共同参画推進プランについて</li> <li>8 閉会</li> </ol>
会 議 概 要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 部長あいさつ <p>大田区では、「おおた未来プラン10年」という基本計画を策定している。26年度は松原区政がスタートして5年の折り返し地点であり、大幅に見直し、5年間の後期未来プランとして新たにスタートしたところである。</p> <p>その柱の一つに男女共同参画の推進を掲げている。基本計画の下に個別の計画があり、その一つに「第6期男女共同参画推進プラン」がある。その改定の時期にあたり、区民会議で審議の俎上に載せることを考えているのでよろしく願います。</p> <p>この区民会議は今期で第10期であり、長い期間、男女共同参画について幅広い分野の意見、提言いただけてきた。大田区の男女共同参画施策に大きな影響力をもつ会議体であると認識している。</p> <p>(中略)</p> <p>当時、区民会議は男女平等推進会議と称した。現在は国を挙げての大きな流れとなっているので「男女共同参画推進」という名称に変更した。委員の意見が大田区の今後の男女共同参画の施策に大きく影響する場面があるかと思う。よろしくご意見、ご提言をいただきたい。</p> </li> </ol>

### 3 委嘱状の交付及び委員紹介

萩原なつ子氏以下、名簿順で委員の紹介

### 4 役員の選任

設置要綱により、会長は互選によるとされているが、事務局より推薦したい。会長は萩原委員にお願いしたいが、いかがか。

(全員拍手)

副会長には大森委員及び小山委員にお願いしたいが、いかがか。

(全員拍手)

本日欠席の大森委員には副会長に選任されたことを事務局から報告する。

### 5 男女共同参画推進区民会議について

(事務局より、資料の確認)

#### ①第6期男女共同参画推進プランについて

「おおた未来プラン 10 年（後期）」に基づき区の各施策を進めているが、その一つに男女共同参画の推進が位置づけられ、個別計画の一つとして推進プランがある。第6期プランを着実に進めるために区民会議において皆さんの力を借りることになるが、第6期プランの計画期間は平成28年3月までである。来年4月から始まる新たな「第7期男女共同参画推進プラン」を来年3月末までに策定することが、区としての大きな仕事となっている。

#### ②男女共同参画推進区民会議について

(資料番号2 大田区男女共同参画推進区民会議設置要綱)

第1条（設置）について、会議体の名称が変更となり、「男女平等推進区民会議」から「男女共同参画推進区民会議」となった。

第3条（構成）についても変更となった。理由は、男女共同参画社会基本法をはじめ、国や都の流れを区の施策に反映させるためであり、さらに区の男女共同参画に多様な活動団体の意見を集約したいためである。

これまでの会議では、区民と区とのパートナーシップを柱に、プランの推進状況の把握や課題の解決に向けた提言など、施策の展開に大きな役割を果たしてきた。

これらを踏まえ、今後はこれまで以上に、様々な分野で活躍されている方、活動したい方からの多角的意見を集約し、ここでの話し合いの結果を活動分野にフィードバックし、区全体の男女共同参画を推進したいという意図がある。

### 6 男女共同参画について

(「第9期大田区男女平等推進区民会議 活動報告書」を紹介。)

今年度は新しいプランを作っていく必要があり、新たなプランづくりに向けた意見をいただくことが中心となる。会長の萩原先生のリードで新しいプランの理念の基となるキーワードをさぐりたい。本日の議論で浮き彫りになったキーワードについて事務局が精査し、プランの柱となる理念を案として次回示したい。また、次回以降の会議では、この理念

のほか、プランの目標、体系等主要な部分への意見をいただき、プランの素案とし、パブリックコメント手続きに入りたい。プラン自体は委員の意見をもとに区で策定していきたい。

## 7 第7期男女共同参画推進プランについて

(萩原会長)

新しいプランで新しい会長となったので、会議も少し変わったやり方をしていきたい。

(中略)

今回の大田区の会議は、委員の皆さんに2時間座って、二言、三言ご意見をいただくという会議体ではもったいないので、意見が出やすいワールド・カフェ方式とした。

今日の目的は基本理念である。新しい男女共同参画推進計画をつくるにあたり、キャッチコピーを作成したい。20世紀とは違う価値観、仕組みで社会をつくっていかうという視点が男女共同参画には必要だ。

### 自己紹介

#### 男女共同参画についての講義

(中略)

なぜ、私たちが男女共同参画や未来社会を考えるかという、子どもたちに同じ苦勞をさせないためである。自分らしく生きられる社会をつくっていくためにどうしたらいいかを、私たちの世代が考えなければいけないと思っている。

これから、男女が共に生き生きと暮らせる大田区をめざしてアイデアを出し合ひましょう。

### ワールド・カフェ方式によるワークショップ～ (18時30分～)

#### (1) グループ分け

委員 (座長1名・欠席者1名のぞく) 12人

事務局3人 合計15人 (3～4人×4グループ)

#### (2) 進行時間

グループごと自己紹介 (5分) とワールド・カフェ方式の説明

#### 第1ラウンド (12分)

問1 大田区で男女がイキイキと暮らせるためにはどんなことが必要だと思いますか？

#### 第2ラウンド (10分)

席替え後、もう一度同じテーマで話し合うため、残った人が、前のメンバーと話し合ったことを1分ほどで新しく来た方に教え、その後もう一度、問1について話し合ってもらいたい。

(元の席に戻る)

#### 第3ラウンド (12分)

今日の目的である、推進プラン作成に向けてのキャッチフレーズ、「〇〇なまち、おおた」(プランの理念の候補を想定) について、考えてほしい。

全体共有（グループ発表）

第1班：集まるまちかどの多いまち おおた

第2班：にこにこあふれるまち 太田

第3班：みんなの出番があるまち おおた

第4班：笑顔つながるまち おおた

(萩原会長)

まちのことで、委員会のメンバーが仲良くなるといいと思う。皆様のご協力で第1回目がこのような形で、4つの理念ができ、今日の目標は達成した。

**8 閉会**

(事務局)

4つのすてきなキーワードができ、生き生きと輝くまちに向けて、どういう理念でいけるのかのヒントがいただけた。事務局で中身を話し合い、また次回の会議でご意見をいただきたい。

(萩原会長)

はじめてのワールド・カフェだったと思うが、すばらしい。大田区のいろいろな顔があると思うので、それをプランのなかに入れていきたい。大田区は男女共同参画が進んでいることで全国的に有名である。さらに先に行くようなプランにしたいと思っている。必要な情報は私からいつでも差し上げたいと思っている。

(人権・男女平等推進課長あいさつ)

会長の新しいやり方により、初回とも思えないほど打ち解けてたくさんの方の発言をいただき感謝する。今後も力添え願いたい。